

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

				課名	農業課	事業No.	168	
				会計	一般会計			
				事業区分	政策	実施区分	継続	
				開始	H14	終了		
事務事業名	農業振興センター事業							
	主要区分	主	記号	計画等名称				
	戦略計画							
	分野別計画	地域経済活性化プログラム						
		農業振興ビジョン						
法令・例規等								
事業目的	対象	市内農業者 農業者以外の市民						
	意図	農家・非農家を問わず地域が一体となった地域営農の取組による元気な地域づくり、担い手確保、農地の保全や有効利用、農業者グループによる元気な活動						

2 事業内容

1年度取組	取組内容			経費の内容				事業費(千円)	
	担い手確保・育成事業として、新規就農者の誘致、JA農業研修生や里親研修生の支援等に取り組みました。農地を有効活用する事業として、大豆・そば栽培を支援するとともに、新たな栽培品目や樹園地管理の仕組みづくりの検討を始めました。地域農業の将来の発展を目指す事業として、新たに果樹新技術研究プロジェクトを設立し、梨・桃のモデル圃場を設置するとともに、市田柿海外輸出推進プロジェクトでは、賞味期限の長期化試験の結果を踏まえ、新たな包装資材を使用した試験販売を実施しました。農業による魅力ある地域づくりを目指す事業として、地区振興会議の事業計画に基づく事業や人・農地プランの実質化に向けた活動を支援しました。			農業振興センター負担金				6,200	
				その他の経費				0	
	活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	
農業振興センター補助事業利用件数		団体・個人	35	35	35	43	35	39	
補助金で遊休農地再生活動した面積		ha	3	1.27	3	1.7	5	1.84	
市田柿作業講習会参加者数		人	-	74	-	48	-	90	
プロジェクト事業数		事業	-	-	-	3	-	4	
1年度決算(千円)	予算額	6,200	特定財源内訳及び補足事項						
	決算額	6,200							
	財源の状況	国庫支出金	0						
		県支出金	0						
		地方債	0						
		その他	0						
一般財源	6,200								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	6	1	3	20	1	6,200	6,200	農業振興センター負担金
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振返り課題認識	平成30年3月に「飯田市農業振興ビジョン」を策定し、平成30年度からセンター構成団体の協働体制の見直しを図り、ビジョンの実現に向けた取組を推進しています。特に重点課題については、プロジェクト事業として位置付け、将来を見据えた生産基盤の強化や販路開拓等に取り組み成果を上げているものもありますが、新規就農者誘致や多様な担い手確保・育成、遊休農地対策、樹園地管理の仕組みづくり等の課題に対して、更に取組を加速させていく必要があります。								
上記の課題解決のための有効策	センター執行機関である企画委員会、共同事務局会議の運営強化を図り、短期的・長期的な課題に対して、効果的に取組を推進していく必要があります。生産現場や地区振興会議の課題を把握し、必要な対策を検討するとともに、補助事業を有効活用し、多様な主体の参画を得ながら農業の課題解決に向けた取組を推進していく必要があります。								
次年度に向けての取り組み	企画委員会、共同事務局会議を定期的開催し、プロジェクト事業などセンター事業の進行管理を行います。プロジェクト事業については、生産団体等と進捗状況や課題の共有を図り、取組の方向性を明確にして計画的に推進していきます。また、生産者をはじめ生産団体や関係機関との連携を密にし、必要な施策の検討と課題解決に向けた取組を推進していきます。								